



80周年記念行事のご協力を

会長 寺西 啓三 (20期)

寝屋川高校ハンドボール部現役、OB・OG会に対します、会員皆様の、いつもの、ご声援・ご支援に、感謝申し上げます。

猛暑を通り過ぎ、歴史的な酷暑となりました、2018年(平成30年)の平成も、あと5カ月で新しい元号を迎えようとしています。

その2019年には、ラグビーワールドカップ、2020年には、56年振り、2回目の東京オリンピック・パラリンピックが開催され、ハンドボールを始め、世界レベルのスポーツを一堂に、身近に見ることが出来ます、一大イベントがあります。

振り返れば、戦時色が漂う、昭和15年(1940年)には、我が寝屋川高等女学校では、すでに女子部のハンドボール部活が取り組まれ、その後、歴史を重ね、来る2020年には、私たちは80周年を迎えます。

この間の、輝かしい戦績に基づく、歴史・伝統の育みと共に、2010年には70周年を執り行い、この10年間も、途切れることなく、寝屋川高校ハンドボール部の現役部活、OB・OG会活動を、継承してきました。

この様な中、諸先輩・有志の方々より、今までの60周年、70周年の様な、盛大な行事でなくても、小規模でもいいので、「80周年を、やろうと」という声、上がりました。

これを受け、今年8月のOB・OG会総会で討議しまして、80周年記念行事の、開催を決定しました。

取り組みとしては、これから実行委員会等で、検討・準備に掛かりますが、基本、次の様な内容とすることを考えています。

- ①顧問の先生、先輩、同期、後輩との、10年ぶりの顔合わせ、パーティ …… 2020年2月開催
- ②今までの記念誌を継承し、資金面・動力面を鑑みて、この10年間の歩みを中心にした、記録誌的なものを作成
- ③名簿 …… 現在の個人情報の取り扱いの情勢もあり、廃止とする。

今後、会員の皆様には、取り組みの進捗状況、案内を随時、行いますので、ご理解・ご協力、よろしく、お願い申し上げます。



現役の活動状況

8代目顧問 堀川 美子 (27期生)

女子

第73回高校秋季総合体育大会

8月2～17日 参加校41チーム

[オープントーナメント方式]

1回戦 ● 寝屋川 21 - 25 四條畷

3年生が、春のインターハイ予選終了で、引退後、2年生3名、1年生5名で、練習を始めました。

基本のフットワーク、パス・キャッチの練習にも、手間取り、ハンドボールのプレーを、練習出来るようになったのは、夏休み前でした。

こんな状態で、合宿をしても、けがをするだけだと思い、今年の夏は、合宿をしませんでした。

今年の暑さは、異常でしたが、幸いにも、寝屋川市民体育館を借りられ、クーラーが効いた中、練習することが出来ました。

練習試合も、数校とさせてもらいましたが、「試合は、こうしてするんだよ」と、すべて説明も出来ないまま、8月の秋季大会を迎えました。

秋季大会の抽選は、生徒は模擬試験を、受験していたので、顧問の堀川が、引きました。

久しぶりに、ドキドキして引いたところ、初戦は、四條畷高校でした。

内心、「四條畷高校なら、ボロボロにやられないだろう」と、ホッとしました。

最初の試合で、心が折れてしまうような、相手だと、これからの、みんなのやる気が、持つか心配でした。

結局、負けてしまいましたが、点の取り合いになりました。

寝屋川が、こんなに、点が取れるはずはなく、お互いに、ディフェンスが、出来ていませんでした。

第70回高校新人大会、兼、第42回全国選抜予選大会

10月20～11月25日 参加校41チーム

[北ブロック大会・リーグ戦]

● 寝屋川 15 - 15 四條畷
(7mスローコンテスト)

1 - 3

● 寝屋川 11 - 15 北千里

(北ブロック大会・トーナメント、進出ならず)

秋の新人戦は、又、四條畷高校と、対戦することに決まり、選手も、私も、「やった!」と、思いました。

リベンジが出来ると、思ったからです。

少しですが、ディフェンスも出来るようになり、攻撃のフォーメーションも、出来るようになりました。

しかし、形は覚えても、1年生はスピードがなく、シュートも、甘いものでした。

だから、同点で終わったときは、「よく、頑張った」と、思いました。

7mスローコンテストは、負けると思っていました。

練習の最後に、いつも7mスローの練習を、していましたが、力がありませんでした。

リーグ戦の、もう一戦の相手は、北千里高校でした。

北千里は、四條畷に19:8で、圧勝していたので、寝屋川も、こんな風になるだろうと、思っていました。

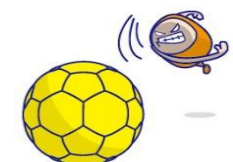
しかし、1年生の左利きのフローター、ロングシュートが、立て続けに決まり、相手が浮き足立った所を、次はポストに落とし、日頃練習しているプレーを、やってのけました。

前後半ともに、2点差でしたが、ゲームを見ている私は、満足でした。

今のメンバーで、よくここまで戦ったと、思っています。

半年後の、来年春のインターハイ予選には、この冬のトレーニングで、たくましくうまくなったチームを、目指します。

(7代目顧問、赤星)





女子キャプテン 2年生 池田 なごみ

私たちは、2年生3人、1年生5人 計8人で、活動しています。

春のインターハイ予選終了で、3年生の先輩方が、引退して、人数が少ないので、出来る練習内容も、限られています。一人当たりの練習時間は、長くなっているの、より集中して、日々、練習しています。

夏の秋季大会では、2年生が少ないため、1年生主体のチームとなり、結果は、初戦で、四條畷高校に、敗退してしまいました。

しかし、この試合を通して、自分達に足りないものを、一人ひとりが、大きく自覚できた、大会でした。

秋の新人戦では、夏の大会と、同じ対戦相手の、四條畷高校となりました。

今回は、絶対勝ちたいという、気持ちが強くて、緊張しすぎてしまい、同点での、7mスローコンテストとなり、結果、悔しくも、敗れました。

これから、来年春に向け、夏の秋季大会・新人戦の、悔しい思いをバネに、また、初心に戻って、基礎の部分から、見つめ直して、練習行きたいと思います。

そして、来年春のインターハイ予選では、自分達がこれまでやってきたことを、出し切り、悔いのない試合が出来るように、一生懸命、頑張っていきます。



男子

第73回高校秋季総合体育大会

8月2～17日 参加校66チーム

[オープントーナメント方式]

2回戦 ● 寝屋川 9 - 32 高石

1年生からずっと、自分達が中心となって、がんばってきた3年生(71期生)も、春のインターハイ予選終了後、引退してしまいました。

2年生3名と、新入生8名を加え、新チームの練習が、始まりました。

初心者ばかりの1年生も、それぞれの持ち味があり、おもしろいチームが、出来上がるのではないかと、思いました。

今年は、男女ともに、1年生がメインなので、ゲーム中心の、夏休みの合宿は、きついと思い、春休みに、延期することにしました。

昨年の夏は、何も考えずに、合宿に連れて行ってしまいましたが(笑)、今年の夏は、異常に暑かったのですが、寝屋川市民体育館を借りることができ、冷房の効いた恵まれた中で、練習や練習試合を、することができました。

新チームの初戦となる、秋季大会は、高石高校でした。

高石高校は、2年生主体のチームで、経験者もいて、初心者ばかりの、未熟な寝屋川では、相手になりませんでした。

しかし、まだ何もできないながらも、「ハンドボールの試合とは、こういうものか」と、感じる事ができ、それぞれが、課題を見つけられた、大会でした。

第70回高校新人大会、兼、第42回全国選抜予選大会

10月20～11月25日 参加校64チーム

[北ブロック大会・リーグ戦]

- 寝屋川 22 - 15 咲くやこの花・箕面学園合同チーム
 - 寝屋川 14 - 26 芥川
- (北ブロック大会・トーナメント、進出ならず)

秋の新人戦に向けて、練習計画は立てたものの、台風の直撃、前期末考査、体育大会があり、思った以上に、練習はできませんでした。

また、1年生のキーパーが、フィールドに返り咲き、そのため2年生が、急遽キーパーになってくれました。

新人戦では、咲くやこの花高校・箕面学園の合同チーム、芥川高校と、リーグで戦うことになりました。

合同チームも、1年生主体のチームでしたが、ゲームには、なっていたと思います。

ただ寝屋川は、夏の秋季大会より、緊張していたようで、少し押ししていたものの、ノーマークシュートを、はずしまくり、前半は8:10で、負けていました。

初心者の集まりで、まだ練習も、基礎から、試合に最低限必要と思われることしか、練習していないので、このまま、何もできずに、終わってしまうのかと、思っていたら、後半は、少し気合が入り、キーパーから変わった、1年生の左利きの選手の、ロングシュートが

決まったり、速攻でパスがつながり、得点を、引き離すことができました。

少しでも、練習してきたことができ、自分達のペースをつかみ、勝利することができました。

1年生主体の、同じようなチーム構成でしたが、自チームでチームを組み、練習できたのが、公式戦初の勝利に、つながったのだと思います。

次の、芥川高校戦では、前半に相手のペースに、ついて行けず、6:14と、差をつけられて、しまいました。

後半は、8:12と盛り返したのが、少しでも自信につながっていったらと、思っています。

1年生は、着実に伸びていますが、2年生を、抜かず勢いで、練習に取り組んでほしいと、思っています。

来年4月のインターハイ予選には、しっかり身体も、心も鍛え、たくましいチームを、目指しましょう。



また、春休みには、久しぶりに、学校で合宿を、考えています。

寝屋川市民体育館、及び、校内での練習、練習試合を、組む予定です。

また、詳しく決まりましたら、お知らせします。
よろしく、ご協力、お願いします。

男子キャプテン 2年生 井田 隼人

現在、僕たちは、2年生4人、1年生8人の、計12人で、活動しています。

人数が少なく、試合形式の練習が、あまりできないなどという、こともありますが、中央大会に、出場することを目標に、日々練習しています。

今年の春の、インターハイ予選では、都島工業高校と、大阪市立高校と、戦いました。

都島工業には敗退してしまったものの、大阪市立高校には、僅差で、勝利することができました。

しかし、北ブロック・トーナメント出場とはなりませんでしたが、僕たち2年生は、3年生の先輩方と一緒に、出場できる、最後の試合となりました。

3年生の先輩に、助けられながらも、2年生も、試合に出場させていただき、レベルの高いハンドボールを、味わうことが出来ました。



新チームとなり、初の試合となる夏の秋季大会では、高石高校と戦いました。

オフェンスでも、ディフェンスでも、相手に押され、何もできないまま、敗退しました。

とても、多くの課題が見つかった、試合でした。

秋の新人戦では、咲くやこの花高校・箕面学園の、合同チームとの試合に、新チームとなって、初の公式戦で、勝利を収めることが、出来ました。

しかし、北ブロックリーグ戦の、もう一つの相手、芥川高校との試合では、前半に大きく、点差をつけられてしまい、後半に少しずつ、点差を取り返したものの、敗退しました。

これらの大会や、普段の練習でも、気持ちで、負けてしまったり、そのせいで、ミスをしてしまったりなど、多くの課題があります。

それを、少しでも、改善で出来るようにしたいと、思っています。

OB・OGの方々が、試合を見に来てくださったり、直接ご指導いただいていることに、感謝し、精一杯、練習に、取り組みます。



第26回 総会報告

2017年度（平成29年7月1日～30年6月30日）のOB・OG会総会が、8月25日（土）、盆サマーハンドボールに先駆けて、午後1：00からセミナーハウス（旧、北水会館）3階で開催され、下記の議題が討議、承認されました。

〔議題〕

1. 25期（平成29年度）活動報告
2. 25期（平成29年度）会計報告
3. 25期（平成29年度）監査報告
4. 26期（平成30年度）活動計画（案）
5. 26期（平成30年度）予算（案）
6. 26期（平成30年度）役員体制
7. 80周年記念行事について



日時	活動	会場	参加者
2017 7 8 土	会報発行	寝屋川高校・セナハウス	……
〃 〃	役員会	寝屋川高校・セナハウス	9名
8 19 土	第25回OB・OG会総会	寝屋川高校・セナハウス	15名
〃 〃	盆サマーハンドボール	寝屋川高校・グラウンド	45名
10 7 土	役員会	寝屋川高校・セナハウス	10名
12 9 土	会報発行	寝屋川高校・セナハウス	……
〃 〃	役員会	寝屋川高校・セナハウス	5名
2018 1 13 土	新年ハンドボール	寝屋川高校・グラウンド	16名
〃 〃	新年会	寝屋川高校・セナハウス	55名
2 27 火	70期生（2018.3月卒業）OB・OG会入会式	寝屋川高校・セナハウス	8名
5 19 土	役員会	寝屋川高校・セナハウス	9名

日時	活動	会場	参加者
2018 7 14 土	会報発行	寝屋川高校・セナハウス	……
〃 〃	役員会	寝屋川高校・セナハウス	12名
8 25 土	第26回OB・OG会総会	寝屋川高校・セナハウス	名
〃 〃	盆サマーハンドボール	寝屋川高校・グラウンド	名
10 6 土	役員会	寝屋川高校・セナハウス	名
12 8 土	会報発行	寝屋川高校・セナハウス	……
〃 〃	役員会	寝屋川高校・セナハウス	名
2019 1 12 土	正月ハンドボール	寝屋川高校・グラウンド	名
〃 〃	新年会	寝屋川高校・セナハウス	名
2	71期生（2019.3月卒業）OB・OG会入会式	寝屋川高校・セナハウス	名
5 18 土	役員会	寝屋川高校・セナハウス	名

項目	金額	摘要
(収入の部)		
前期繰越金	296,649	
会費収入	311,000	29年度 @5,000×57名、@10,000×2名、@3,000×2名
特別会費	26,000	盆サマーハンド会費 @1,000×12名 正月ハンド会費 @1,000×14名
雑収入	4	貯金利息 4円
計	633,653	
(支出の部)		
事業費	67,291	盆サマーハンド会費 35,603円 正月ハンド会費 31,688円
援助金	50,000	現役援助金
通信費	147,242	各種案内郵送料
会議費	0	
運営費	27,955	封筒代他 20,313円、HP運営費 7,642円
備用品費	278	事務用品
雑費	5,030	郵便振替手数料他
慶弔費	0	
記念事業積立金	0	
計	297,796	
差引剰余金	335,857	
項目	金額	摘要
前期繰越金	820,000	
繰入金	0	
取崩金	0	
翌期繰越金	820,000	

項目	金額	摘要
(収入の部)		
前期繰越金	335,857	
会費収入	300,000	30年度@5,000×60名
特別会費	40,000	@1,000×20名 2回
雑収入		
計	675,857	
(支出の部)		
事業費	69,000	盆サマーハンド・正月ハンド会費他 62,000円 OB・OG会入会式 7,000円
援助金	100,000	平成30年現役援助金50,000円他
通信費	153,000	各種案内郵送料
会議費	0	
運営費	42,000	会報作成費・HP維持費他
備用品費	5,000	事務用品他
雑費	18,500	振替手数料他
親睦会活動費	200,000	
記念事業費繰入金	0	
計	587,500	
差引剰余金	88,357	





[平成30年度役員] 49名

会長	寺西啓三 (20期)	小合省三 (24期)
副会長	菊地和代 (21期)	
幹事	田中裕一 (31期)	
幹事	木村慶次 (18期)	小森園多恵子 (22期)
〃	古本まみ (22期)	甫田裕佳里 (29期)
〃	久木久美子 (33期)	大塚万里子 (33期)
〃	泰間伸明 (35期)	稲葉清志 (43期)
〃	谷和哉 (44期)	中東大輔 (58期)
〃	戸沢千咲子 (59期)	田村英明 (59期)
〃	青木達哉 (64期)	花光真紀 (66期)
〃	古川七海 (66期)	天日菜津子 (66期)
〃	中川諒 (66期)	佐藤昇五 (66期)
〃	永田屋悠人 (66期)	仲野美乃里 (67期)
〃	日高沙耶 (67期)	岩崎夏子 (67期)
〃	高橋宜希 (67期)	高橋大地 (67期)
〃	加藤匡裕 (67期)	足立実央 (68期)
〃	森野聖鈴奈 (68期)	上木原裕依 (68期)
〃	末次健太郎 (68期)	大前空 (68期)
〃	森脇裕司 (68期)	石森みなみ (69期)
〃	浅田峰花 (69期)	赤城真菜 (69期)
〃	井尻将聖 (69期)	森本豊 (69期)
〃	長谷川大輝 (69期)	山本璃奈 (70期)
〃	出口萌菜美 (70期)	西畑柚香 (70期)
会計	井上武久 (23期)	
会計監査	今堀太逸 (21期)	吉田雅子 (29期)
相談役	津熊美智子 (18期)	大森孝志 (31期)

2017年 盆サマーハンド 報告

今年の盆サマーハンド・懇親会が、8月25日(土)、ハンドボールOB・OG会総会終了後、現役、OB・OG46名の参加により、我が寝屋川高校のハンドボールコート、北水会館で開催されました。

14時から、異例の酷暑の中、現役とOB・OG11名の参加のもと、親睦試合を行いました。

16時からの、北水会館での懇親会には、現役女子部員8名、男子部員12名、顧問の赤星先生・堀川先生にも参加いただき、巻き寿司・いなり寿司をほおぼりながら、懇親を深め、その後は、恒例のビンゴゲームを行いました。

ゲームでの景品を受け取る時には、各人の名前と、出身中学と、これからの夢を、語って頂きました。

みなさん、いろいろな夢があり、とても盛り上がりました。

現役部員は、これから、来年の春季総合体育大会、インターハイ予選を目指して練習しますので、今後とも、皆様のご指導、ご協力、よろしく願いいたします。

また、1月の「正月ハンドボール」にも、多数の方の参加を、お待ちしております。



日時：2019年1月12日(土)
 親睦試合：1:00~3:00 ハンドボールコート
 新年会：3:30~5:00 セミナーハウス3階
 2次会：5:30~ がんこ寿司(寝屋川店)
 会費：1,000円

<雨天の場合>
 新年会：1:00~2:30 セミナーハウス3階
 2次会：3:00~ がんこ寿司(寝屋川店)



会計よりの、御礼とお願い

井上 武久(23期)

会員の皆様には、平素より本会の運営に、ご理解とご協力いただき、誠にありがとうございます。

次掲させていただきます、平成30年度会費納入をいただきました方々には、改めまして御礼申し上げます。

尚、納入者名は、平成30年11月20日現在で、作成しておりますので、それ以降に納入の方の、未掲載につきましては、ご容赦願います。

現在、OB・OG会は、会員の増加により、会報発送等の費用等が、年々増加しております。

一方、会費納入者は増えず、財政状況は、非常に厳しい状態となっております。

今後とも、本会の発展、並びに、円滑な運営を行う為、年会費の払い込みにつきまして、会員各位のご協力を、よろしくお願いいたします。



払い込みは、同封の郵便振替払込書、又は、銀行振込みで、お願いいたします。

2019年 新年正月ハンドボールのご案内

今年度の、新年「新年正月ハンドボール」を、下記の日程で行います。

懐かしい、寝屋川高校のグラウンド・セミナーハウスで、ハンドボールの仲間と、新春を、迎えませんか。

新年会では、温かい豚汁・おしるこを頂きながら、現役と楽しい語らい、ビンゴゲームで、親睦をはかります。

体力に自信がない、先輩方も、親睦試合の参加・観戦・応援で、寒風の中で、プレーする現役から、エネルギーを貰いましょう。

是非、仲間と連絡を取り合い、より多くのご参加を、お願い致します。





・郵便局利用

口座番号 01100-6-73829

加入者名 寝屋川クラブ

(注) 金額欄には、「¥」を書かないで下さい。

この振込用紙には、通信欄もありますので、会の運営に
対してのご意見や、近況報告など、ご自由に、ご利用く
ださい。

・銀行振込利用

振込銀行 住友銀行 川西支店

口座番号 普通預金 1011226

口座名義 寝屋川クラブ 井上武久 (イウエ ヲヒサ)

・年会費： 社会人 5,000 円

学 生 3,000 円

29期 甫田裕佳里 久松俊美

31期 大森孝志

32期 大地正広 西山直志

33期 大塚万里子 久木久美子

34期 荒木克洋

36期 正田文子

39期 坂本正成

44期 谷和哉

47期 尾張京子

59期 戸沢千咲子



の、厳しい練習の時に、もう辞めようかなと、弱音を吐いた事も、
ありました。

その時、同期のチームメイトに、励まされた事によって、辞めず
に、卒業まで、続けることが出来たと、記憶しています。(この同
期の、チームメイト 9 人とは、今でも交流があり、大阪に行った時
には、ワイワイと、昔話に、花を咲かせています。)

最終学年に、進級した 4 月、大学を卒業されたばかりの福井先生
が、非常勤講師として、赴任され、指導して頂く事に、なりました。

それからの練習は、朝、昼休み、授業終了後と、毎日、3 部練習が
続き、練習時の福井先生の指導も、非常に厳しかったなあと、薄ら
と、記憶に残っています。

この厳しい練習の甲斐あって、インターハイ 3 次予選で、鳳高校
との接戦を制し、ベスト 4 を勝ち取り、近畿大会の出場権を、獲得
しました。

今こうして、当時のトーナメント表などの、資料を引っ張り出し
て、記憶を辿っていくと、ベスト 4 に残って、近畿大会出場権を、
獲得した時の喜びと、インターハイ出場権が、本当に目の前まで、
迫っていたのだなあとという、感慨が懐かしく、思い出されました。

近畿大会では、1 回戦で、兵庫県 1 位の報徳学園と対戦し、完勝し
た事が、大きく記憶に、残っています。

次の試合は、奈良県 3 位の天理高校でしたが、結果、あっさり負
けてしまい、その試合が、高校生活、最後の公式戦と、なりました。

近畿大会に出場出来たことは、大きな自信となり、大学でも、ハ
ンドを続ける事が出来たのだと、思っています。

今、この原稿を作成しているのは、2018 年 11 月ですが、私達が、
大変お世話になりました、顧問の望月先生 (4 代目顧問) が、2006
年 11 月 16 日に他界されて、13 回忌を、迎えようとしています。

あー、望月先生が亡くなられて、もう、そんなになるのかと、改
めて思い起こしました。

当時の資料を、見返している中で、近畿大会出場に関して、父兄
宛に作成した、望月先生自筆の、コピー文書が出てきました。

そこには、望月先生が、当時の私達、寝屋高生に対して、どんな
大人になって欲しいかを、その頃流行った言葉の、「三無主義」
「四無主義」という言葉使って、短い文面の中で、訴えられていま
した。

先述した、朝、昼、放課後の 3 部練習にしても、いろいろ、問題
はあるかもしれないけれど、何か人に (他チームに) 抜きんでるに
は、人並み以上の、努力が必要だという事を、指導したかったから
だと、私達の父や母に、教師として、真剣に説かれていました。

<会員通信>

リレー伝言板

27期 鹿児島 治

27期卒業生の、鹿児島です。

今回、2年後輩の久松 (旧姓、根来) さんからの、バトンを受けて、
ハンドボール部の思い出を、綴らせて頂きます。

先ず、私の現況ですが、現在、埼玉県東松山市というところに、
暮らしております。

仕事は、まだ続けており、毎日、東京都内まで、通勤していますが、
片道 2 時間程の通勤距離で、還暦を過ぎて、だんだん「しんど
いな」という、気持ちが強くなり、あー、これが年齢を重ねた、体
力の衰えかなと、感じている、今日この頃です。

私が、高校に入学し、ハンドボール部に入部した理由は、中学時
代からの、経験者が少ないだろう、経験者が多いクラブだと、その
人達に追いつくのが、しんどいなという、単純な理由からでした。

という事で、寝屋川高校の中で、最も伝統があり、練習も、厳し
いというようなことも、全く知らないで、入部したわけです。

入学後すぐ、4 月に入部しましたが、その後、夏休みが終わるまで、
かなりしんどかったという、記憶があります。

私は、新入部員 9 人 (もっと、いたかもしれませんが、卒業まで、
共に過ごしたのは、9 人でした) の中で、身体が最も小さく、体力も
無く、なかなか上手くなれず、夏休み中の、午前・午後の 2 部練習

平成 30 年度 (2018.7~2019.6 月)

会費納入者

平成 30.11.20 現在

- 3期 睦月欣子 梅垣修三 中嶋直彦
- 6期 望月滋乃
- 7期 金馬桂子
- 9期 長澤邦子
- 12期 尾亀敬子
- 13期 土井利勝 平井謙二
- 15期 小倉裕子
- 17期 中田順子 川口宗一郎
- 18期 木村圭子 谷村千津子 津熊美智子
- 19期 平井晴美 吉田裕紀
- 20期 竹野敬司 寺西啓三
- 21期 菊地和代 今堀太逸 北沢三郎 松尾信一郎
- 22期 小森園多恵子 古本まみ
- 23期 井上武久 葛木啓之
- 24期 小合省三
- 26期 地原繁信
- 27期 渡部安晴





還暦を過ぎて、今更、感動しても、遅すぎる事なのですが、私達、生徒たちの、将来を真剣に考えて下さった、素晴らしい先生だったと、心から感謝しています。

本当に、ありがとうございました。

次回リレー伝言板のバトンは、3年先輩で、大学のハンドボール部でも、お世話になりました、24期中島先輩に、お願いしたいと思ひます。

宜しく、お願い致します。



37期 松田 美紀 (旧姓、橋本)

同期の矢澤くんから、つながりました、37期の松田美紀(ドラミ、旧姓橋本、キーパー)です。

矢澤くん、同期の男子の皆さんとは、久しく会っていませんが、いいおじさんになっているのですよね。(私も、いいおばさんです(笑))

当時は、互いに応援して、たくましい女子部に、みんな優しくかった～、とっても懐かしいです。

私達が、入部した時は、2年生の先輩(キャプテンは、ダンボさん)が、中心に活動され、人数も少なく、「これでやっと、試合に出られる!」と、歓迎してもらいました。

先輩方は、強くて、私達は、頼って、ついて行くだけでした。

遠征も、たくさんして、北岡先生(5代目、顧問)の指導や練習も、厳しかったですが、2年間、密に過ごすことができ、今でも尊敬する、先輩方です。

OGの方々も、よく学校に来て頂いて、試合形式の練習が、できました。

なんと、公式戦のアップにも、ランニングから、一緒に入って、くださいました。

他校の先生からは、「OGが、そこまでしてくれる学校は、どこにもないよ」と、感心されていました。

本当に、有難く思いました。

先輩方が、引退すると、心細くなりましたが、キャプテンのあんずは、いつも冷静なプレーで、引っ張ってくれて、自分達で、チームを作る自覚を、持ちました。

後輩も、たくさん入部してくれて、皆、まじめで、頼もしかったです。

私達も、人数が、ギリギリだったので、一緒に、試合に出ることが多く、上級生に混じって、試合に出る不安もあり、後ろから見てみると、緊張しているのが、わかりました。

「一緒に、頑張るよ」「今ので、いいよ、思いっきり、やっついよ」みたいな声をかけていましたが、実は、自分の緊張を解くために、声を出していたと、思います。

(みんなには、聞こえていたのかな?) 本当に、試合は、緊張しました。

特に、相手の1本目のシュートを触るまでは、ガチガチで、落ち着きませんでした。

3年生になる春休みには、西ドイツ遠征があり、あんず、ペコと、参加しました。

私立など、他校の選手は、ハンドボールに対する意識が、私よりもずっと高く、練習も、積極的でした。

現地には、約10日間、南から北部へ移動し、毎日、午後に親善試合、たぶん、私はずっと、緊張していたと、思います。

ドイツの選手は、身長が高く、リーチが長いので、ボールに触るのも、必死でした。

レベルアップできる、いい経験を、させてもらいました。

3年生最後の大会では、皆で、強豪チームに挑みましたが、敗れて、悔しい思いを、しました。

目指していた、近畿大会には、行けませんでした。今でも同期は、会うたびにパワーをもらえる、私の一生ものの、自慢の人たちです。

共に、しんどいことをしてきた、仲間ですから、絆も強いです。

現役の皆さんも、きっと今よりも、卒業してから、感じる人が多いと、思います。

チームワークを、大切に、頑張ってください。

最後に、今年は、地震や台風などの、自然災害が、続きました。

被害を、受けられた方々に、心より、お見舞い申し上げます。

夏の酷暑も重なり、疲れてしまいましたが、今回、懐かしい高校時代を、思い出すことで、元気が出ています。

それでは、次のバトンは、同じ中学校出身のお2人、同期の高橋敦くんか、38期キャプテンのラム(藤沢、旧姓、筒井さん)に、お願いしたいです。

どうぞ、よろしくお祈りします。



39期 坂本 正成

「ハンドボール部」の思い出・近況等について

39期の、坂本です。

先日、お電話をいただき、原稿の依頼を受けたのですが、現役時に途中、数カ月休部後、復帰した経緯もあり、熱心に取り組んだと、自信を持って言えないのですが、僥越ながら、書かせてもらうことにしました。

39期のみなさん、お元気で、お過ごしでしょうか。

2年ほど前から、3年次のクラス会に、参加させていただくようになってから、同期の石中さん、橋本さんと、お会いする以外は、すっかり、ご無沙汰しております。

40・41期の、後輩の皆さんには、卒業時に、ミニハンドボールに、寄せ書きと、フィリックスキャットの鏡を、いただきました。

この場を借りて、お礼申し上げます。

さて、現役時の、思い出ですが、中学時代に剣道部(それほど、体力的に、きつくはなかった?)だった私は、入部当初、毎日の、ランニング(大回り5周)⇒柔軟体操⇒キャッチボール⇒サーキットトレーニング⇒シュート練習⇒実戦練習⇒再びランニング・整理体操の流れに、ついていけず、最後の、ランニングの時には、よく背中を、押ししてもらったり、していました。

そんな時に、「しんどい時こそ、上を向いて、声を出そう」と、よく先輩から、言われました。

夏の暑い時期(冬場は、体を動かして温まるので、それ程でも、なかったのかも)の、屋外の練習や、滋賀県の米原での合宿が、印象に残っています。

練習の合間の小休止に、多目的ホール?横の、ウォータークーラーで、喉を潤したり、マネージャーさんが作ってくれた、少し甘めの紅茶が、今となっては、懐かしいです。

社会人になってからも、仕事や、いろいろ抱えて、大変な時期もありましたが、何とか、やってこられたのは、クラブ活動の、経験のおかげと、思ったりもします。

現役の皆さん、汗水流して、しんどい思いをした経験は、自分の財産になります。

頑張ってください。

ハンドボールの、細かい部分については、他の方に、お願いすることにして(勝手ながら、すみません)、近況や、最近、思っていること等を、報告いたします。

現在、阪神間の、某市役所に、勤めております。



民間企業の経験が、まったくないので、偉そうには言えませんが、部署によっては、長時間残業だったり、20代には、ケースワーカーをして、すごく精神的に、しんどかった時期が、ありました。

その時期に、ある方から、職場の軟式野球チームに、誘っていただき、若干の不安はありましたが、参加させていただくことに、しました。(後で聞いたら、私自身が、職場で、適応していくために、福祉事務所長から、「坂本にも、声をかけるように」と、配慮いただいていたことを、聞かされました。)

私自身は、当時、まったく、分かっていなかったのですが、職場の上司や、同僚の皆さまの、フォローのおかげで、何とか、仕事を辞めずに、今まで、続けてこられました。

当時は、割と、人間関係が、今よりも濃密で、真剣に、怒られる、上司や、仕事以外での(あまりお酒は、強くありませんが)付き合いのようなものも、あったように思います。

自分も、当時の、上司の年齢になり、若い世代の方に、配慮できているかと、言うのと、できてない部分が、多いですが、少しでも、還元できればと、思います。

軟式野球は、メンバーの皆さん、熱心な方が多く、3~11月は、毎週、練習試合や、土曜日の午後に、一緒に練習に、参加させていただきました。

20代半ば~40代の半ばに、引退しましたが、野球以外で、今も、親しく、お付き合い、させていただいています。(最近、体がなまってきているので、何か運動せねばと、思っています。)

最後に、ハンドボールとは、関係ないかもしれませんが、50代に入って、最近思うのが、仕事を取り巻く、環境の変化が、早く、感じるようになった(単に、年を取って、月日の経過を、早く感じるだけなのか?)のと、社会の風潮が、経済・効率(損得)最優先で、表面的・短期的な部分が、重視され、目に見えない、部分や、本質的・長期的な部分が、忘れ去られているような、気がします。

比叡山延暦寺の「一隅を、照らす」のように、目に見えない部分に、思いを馳せ、深く掘り下げて、考えることができるように、ありたいと思っています。

いろいろと、偉そうなこと書きましたが、ご容赦、願います。

リレー伝言版の、次の方の指名ですが、男子で、同期の石中康生さんか、女子でしたら、3年次に同じクラスだった、(旧姓)杉山めぐみさんに、お願いしたいと思います。



51期 塚田 恭子 (旧姓、川上)

同期の東山さん(旧姓 泉さん)から、バトンを受け取った51期生の塚田(旧姓 川上)です。

卒業から、来年で20年という節目のときに、バトンをもらったのも、何かの縁だと、思っています。

高校時代のハンド部は、優しい先輩に囲まれ、そして、にぎやかな後輩と、わきあいあいと、中学校の時のきびしかった、先輩・後輩関係とは違い、楽しく、なんでも話せる、クラブでした。

私といえば、そこそこ、身長も体格もあったのに、スポーツテストのハンドボール投げは、平均以下という、そんなへっぽこ、ハンド部員でした。

指導してくださる、先生がおらず、自分たちで、練習をしている中、大森先生(6代目、顧問)が、女子のほうにも、指導しにきてくださったり、中出先生(3代目、顧問)が、わざわざ、ご指導に来て下さり、「ボールを投げるときに、腕を、ねじっていて、腰が回っていない!!」と、自転車のチューブを、ハンドボールゴールに、くくりつけて、それを引っ張って、腰を回す練習や、ジャンプ力をつけるためなどの、トレーニングメニューなど、いろんな、基本的なトレーニングを、教えてくださりました。

今でも、そのメモが、残っています。

試合では、いい結果は、残すことは、できませんでしたが、みんなで、試行錯誤しながら、練習を頑張った思い出は、宝物です。

私の、ハンドボール部の、思い出といえば、夏の合宿です。

夏の暑い日に、10本連続シュート、キーパーの先輩と、お互い、真剣勝負で向き合い、シュートを決めようと、汗まみれになって、必死になったことを、覚えています。

練習のあとは、近くの定食屋さんで、大盛のご飯を食べて、セミナーハウスで、先輩や後輩たちと、布団を並べて、泊まって、大騒ぎしたことも、大切な思い出です。

その定食屋さんは、数年前に、コインパーキングに変わってしまいましたが、いつも、その前を通るたびに、合宿のことを、思い出します。

現在、私は、中学校の教員として、働いています。

数年前に、「寝屋高って、ハンド部あるねんな?、行きたいねん」と、ハンドボール部に入部することを、中学から考えている、生徒に出会い、本当に、嬉しかったことを、覚えています。

また、現在、運動部の顧問を持ち、試行錯誤をしながら、クラブ指導も、しています。

指導をする中で、今まで、私がお世話になった、顧問の先生方は、いろいろな思いをもって、クラブを、見守ってくださっていたんだと、しみじみ考えることが、よくあります。

先生方、ほんとうに、お世話になりました。

私も、生徒が、クラブ活動が、楽しく、やりがいのあるものになるように、サポートできる、先生になりたいです。

次のリレー伝言版のバトンは、いつも明るく、クラブをひっぱっていつてくださった、50期のキャプテンのまき先輩、もしくは、いつも優しく、後輩の私たちを見守ってくださっていた、50期の今中美絵先輩に、お願いできれば、うれしいなと思っています。



60期 幡川 マミ (旧姓、奥野)

同期の、森田智世さんからの、指名を受けました!!、60期生の幡川(旧姓 奥野)マミです。

まずは、近況報告から…、昨年の12月に、男の子を出産しました!、現在は、育休をとっています。

そろそろ、職場復帰なので、残りの育休期間を、満喫中です♪

仕事ですが、病院で、薬剤師として、働いています。

主に調剤、服薬指導、院内の医薬品管理などを、しています!。

院内には、様々な薬があります。

使用方法や、保存方法などを、間違えると、効果が、十分に発揮されなかったり、患者さんの、命に関わったりすることも、あります。

患者さんは、もちろん、医師、看護師、その他の医療従事者の方に、正しく、そして、分かりやすく、薬の使い方を、お伝えすることを、モットーに、仕事をしています。

近況報告は、ここまでとして、高校時代の思い出を…、ハンド部に入部したのは、たしか、同期の、愛ちゃんと、栗野に、マネージャーしませんかと、誘われたからだ、と、思います!(間違っていたら、すみません)。

体力はないから、マネージャーなら…と思い、入部しました!

中学時代に、部活をしていなかった、私にとって、何もかもが、新鮮で、毎日、本当に楽しかった!

愛ちゃんのシュートは、力強くて、栗野のパスは、華麗で、ともよんのボールカットは、鮮やかで、キーパーみどりは、体、柔らかすぎで(笑)、とにかく、みんなが、ハンドボールをしている姿が、かっこよかったし、それを見るのが、大好きだった!



ふゆこと一緒に、お茶を作りに行くの、重たかったけど、頑張ったよね！

冬の時期は、寒くて、私もよく、チューブ引きの筋トレを、していたなあ～。

ベンチコート着ていても、寒かった！、部活終わりに、ともよんと、毎日一緒に帰って、寝屋川市駅前のアンスリーで、肉まんを買って、食べていたのも、良い思い出です！

本当に、色々な思い出がありますが、ハンド部に入部して、今でも、仲良くできる仲間と、出会えて、本当に、感謝しています♪

いつか、自分の息子にも、部活に入部して、素敵な仲間と、出会って、助け合って、笑い合って、素敵な経験を、して欲しいなあと、今から、そんなことを、考えています♪

それでは、次の指名は、同期の栗野かおるさんか、1期下の近藤千葉美さん！！、よろしく、お願いします♪



66期 佐藤 昇五

こんにちは、66期の、佐藤昇五です。

現役時代の思い出は、しんどかったの、一言に尽きます。(笑)

僕は、高校1年生の、学園祭の準備期間、全く、部活に行かず、友だちと遊び、そのまま、部活を辞めようと、思っていました。

そんな時、僕らの代のキャプテンである、大林くんから「自分のポジションの、大事さを、わかっているのか、練習に来い」といった、熱いメールが来たことを、覚えています。(笑)

何様やねんと、思いましたが、そのメールが来て以降、きちんと、練習に行くようになりました。

しかし、公式戦や練習試合でも、先輩達のような成績を、残すことができず、悔しい思いも、たくさんしました。

さらに、入部当初は、18人ほどいた部員が、次々と辞めていき、最後には、7人しか、残りませんでした。

僕も、毎日辞めたいと思いながら、練習していましたが、最後の大会では、自分の実力を出し切り、完全燃焼することが、できました。

今、思うと、あの時に、辞めずに、続けて、本当に、よかったなと思います。

現役時代の、体力や筋力は、跡形も、なくなりましたが、堀川先生(8代目、顧問)に、鍛えていただいた、メンタル面は、今でも、まだ身についています。

現在、社会人1年目で、建設会社にて、現場監督を、務めています。

精神的にも、体力的にも、しんどいことばかりですが、堀川先生のおかげで、なんとか、やっていけています。(笑)

大学時代や、社会人になっても、1番遊ぶメンバーは、寝屋川高校生が、1番多いです。

現役時代、あまり絡むこともなく、僕たちと違って、強かった女ハンのメンバーとも、高校卒業後は、よく飲みに行ったり、旅行する、仲になりました。

なので、本当に寝屋川高校に、ハンドボール部に、入ってよかったなど、思っています。

現役時代、嫌いだった、ハンドボールが、今では、好きなスポーツの一つとなり、これからも、ちょこちょこハンドしに、寝屋高に行こうと思うので、その時は、お手柔らかに、お願いします。

次の寄稿は、67期男子ハンドボール部の、高橋大地くんで、お願いします！

本当は、前回の担当でしたが、投稿できずに、すみません。



69期 木村 俊彦

まず、今まで、寝屋川高校ハンドボール部に、携わって来てくださった方々、現役生のみんな、代々ハンドボール部を引き継いで頂き、ありがとうございます。

僕にとっての、ハンドボール部とは、人生の転機と言っても、過言ではありません。

今まで、何も考えてこなかった自分に、考えさせる機会を、与えてくれた場所でした。

当時、堀川先生(8代目、顧問)は、僕自身が、何も考えていないことを、わからせるために、たくさんのことを、言っていました、その時は、とても辛かったです。

できていないことを、ストレートに言われるほど、痛いことはありませんが、これを乗り越えないと、もっと痛い目に遭うことが、わかりました。

引退した後、勉強で苦しみましたが、できない自分を、受け入れることができたのは、ハンドボールで鍛えられたからだ、と思います。

現役生の人で、もし、ハンドボール部に対して、悩んでいるのであれば、とりあえず、全力で、部活をしてください。

どんなことをする時も、全力を出して、挑んでください。

堀川先生に、激怒されても、怯まずに、全力でプレーすれば、大丈夫です。

試合で、プレーするのは、みなさんです。積極的に、練習も、試合も、してください。

先生も、それを願っている、はずです。

これからも、活気溢れる、素晴らしいチーム作りを、意識して、頑張ってください。

次は、68期の木村茉莉さんか、70期の山本璃奈さんに、お願いします。

①「会員通信、リレー伝言板」は、OB・OGの皆さんを、大体10年単位で8グループに分けて、皆様に、近況や、ハンドボールへの思い、現役の時の思い出等を、自由に語っていただき、日頃疎遠になりがちな、先輩、同期、後輩へ、リレー形式でつないでもらっています。

(現在、3代目顧問・中出先生時代の3～15期の第1グループは、休止となっています。)

②また、掲載された内容についての感想、コメント等(字数制限なし)を、別紙、会員日より(連絡票)で、あなたの熱いメッセージを、お寄せください。(事務局・20期寺西)

会員の皆さんに紹介し、会員相互間の親睦の輪を、繋げていきたいと思っています。

③今回のリレー伝言板の記事で、次号指名された方には、次号会報発行前にOB・OG会事務局より、原稿依頼の連絡を、させていただきます。

次回は、あなたが指名されるかも・・・。

< 編集後記 >

12月の声を聞くとともに、あわただしさを感じる師走。

2018年は、2月韓国平昌冬季オリンピック、6月震度6弱の大阪北部地震、7～9月大雨・台風被害、7月オウム真理教13人死刑執行、8月東京目黒・5才女児虐待死があり、12月には2015年8月に起きた寝屋川中学1年生男女の判決と歴史的な事件・ニュースで、世の中が動いた年でした。

2019年は、5月天皇陛下生前退位による新元号、10月消費税10%引き上げ予定と、大きく世の中がうつろいでいきます。